

第1回 野洲市都市経営審議会 結果報告

1. 開催日時等

平成 30 年 5 月 31 日（木）午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分

於：野洲市役所 2 階 庁議室

2. 委員等

<出席委員（7 名中 7 名）>

50 音順

1 号委員（学識経験者）

石井 良一 委員 中辻 摩耶 委員

新川 達郎 委員 西川 照美 委員

2 号委員（関係団体を代表する者）

政本 幸三 委員

3 号委員（市長が認める者）

久保 朋子 委員 津留崎 親 委員

<傍聴者>

1 名

3. 議事等

0) 委員紹介及び会長・副会長の選出

- ・会長に新川委員、副会長に石井委員を選任

1) 野洲市都市経営審議会について

- ・意見等なし

2) 経営改善方針について（○委員、●行政）

○参考資料で平成 28 年度は平成 27 年度と比較して市町村税がかなり落ちている。要因をどう分析しているか。

→●円高傾向であったこと、制度改正により法人税率が下がったことが影響していると考えている。また平成 27 年度は法人税が好調であったため、余計に下げ幅が大きくなっている。

○「最適」「適正」といった表現があるが、目標設定がきちんとあるのか。明確な目標がない中で「最適」と謳ってもあやふやになる。

→●今後アクションプランを作成する中で具体的に目標を決めていく。

○指針 1 は重要であり、だからこそ市としても指針 1 に持ってきていると推測する。市が主要事業として行っている生活困窮施策等は正に表面に上がってこない課

題を浮き彫りにし制度化したもの。既存団体や自営の方の話だけでなく、野洲のようなベットタウンではサイレントマジョリティーの意見を汲み上げ、まちづくりへの参加率をあげていくことが大切で、これをしないと、経営改善が単なる行革に見えてしまう。具体的な手法は考えているか

→●手法についてはこれからの検討である。審議会からも意見を頂きたい。

○市民の関わりが書いていない。他市ではまちづくり協議会を設置し、市民がまちづくりを担っているところがある。

→●素案は市がすべき経営改善として書いてある。

→○10年20年で見ると、地域の人に関わってまちを作っていくのが良いと思う。高齢化が進んだ後では無理なので、今から研究から始めた方がいいのではないか。組織は立ち上がるのに時間がかかるし、すぐにうまくいくものではない。

→○地域には行政の下請けと捉え、好ましく思わない人がまだまだ多い。集落ごとの考え方もある。

→○今後の検討課題とする。

○集中改革プランで実施したものは今も継続しているのか。

→●2年間限定で行ったもの、集中改革プランを機に見直したものがある。

○議会や監査から経営上の課題であると指摘のあった事項はあるか。

→●議会では市民病院の開設で議論があった。公立病院を建てるということが今の世の中に逆行しているという意見があった。

○現在の計画と効果を情報として頂きたい。

→●今年度末までの計画であり、取りまとめて来年度の審議会には提出する。

→○進捗に問題がありそうなものは早め早めにチェックする方がよい。気付いたところがあれば出してほしい。新たな方針づくりに根拠を明確にして組み込んでいける。

○基金が適正かを見る指標はあるか。

→●財政規模の10~20%あれば良いと一般的には言われているが、基金はサービスを落とせば積める。基金を積むことが目的ではないので、どこを落としてどこを進めていくのか、バランスの取れた議論をして頂ければいい。

○中期財政見通しの資料をいただきたい。今後5年間の収入がどうなるのか。社会保障費が増大しており、支出増加の影響がかなりあると思われる。市としてどう見ているのかを見たい。

3) 公共施設のあり方について (○委員、●行政)

○市民病院については公共施設総合管理計画には入っていない。入ると今の削減率も上がるのか。

→●一般会計の施設のみ対象である。病院は企業会計であり、対象外である。

○市民病院の議論はここでするものか。

→●公共施設のあり方としての議論はしない。するとしたら、市民サービスのあ

り方として、経営改善での議論となる。

○施設の利用率等資料として頂きたい。

→●全て出せるかは分からないが、文化施設等主要なものは提供する。

○そんなに施設が多くあるわけではない。合併で重複している施設を集めていくのがゴールかと思う。合意を取れるかが問題となってくる。

○126億必要なのでそれに合わせて述べ床面積を削減するように受け取れるが、126億の経費を削減することを検討したのか。

→●財源がないから絞るという考えではなく、人口減少社会に見合った施設を維持するという考え方で進めている。総合管理計画は国のガイドラインを参考に作成しており、誤解を生む表記となっている。

→○40年後には人口20%減少するので、どうするのかという視点で議論をする。

○40年で126億の明細を資料として頂きたい。

○市民病院整備や今後の維持管理、他のインフラの整備計画等を資料として頂きたい。

4) その他

・次回は7月19日(木)午後を開催する。